

わたしの 妊娠報告書

| | | | |
|--------------------|-------------|---------|----|
| 記載日 | 年 | 月 | 日 |
| おめでた宣言日 | 2016 | 年 | 8月 |
| 年齢 (29) 歳 | 平成 (26) 年 | (7) 月 | 結婚 |
| 私は (排卵誘発 タイミング法) | で妊娠しました。 | | |

| | |
|---|------------------|
| 不妊治療歴 | (1) 年 (7) ヶ月 |
| 他院での治療歴 | () |
| (なし) あり→内容 () | |
| ASKAでの治療歴 | |
| 一般不妊治療 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (11) 回 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (6~7) 回 | |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回 | |
| 生殖補助医療 | |
| <input type="checkbox"/> DOST法 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 体外受精 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回 | |

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷えると良くないと思ったので、1日30分~1時間程ウォーキング
 をするようになっていました。
 また、休みの日には旦那さんと出掛けたり旅行に行ったりして
 2人の時間を楽しく過ごすように心がけていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

最初の卵管造影検査で左の卵管閉塞が見つかり、卵管鏡下卵管形成術を
行いました。5ヶ月後タイミング法で妊娠することができましたが7週で流産してしまいました。
その後ワロミッドの内服とHCG注射をしながらタイミング法を再開しましたが2度目の
卵管造影で再び左の卵管が閉塞していることが分かり、右側から排卵すれば人工授精
をしようと決めました。その後左側からの排卵が続く人工授精ができません。タイミング法で様子
をみていたところ、妊娠することができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

仕事はパートだったもので通院にあまり支障はありませんでした。
治療を続けても妊娠できるか分からない。治療費もこれからいくらか
かかるのかと考えると不安な事ばかりでしたが旦那様に支えてもらい前向きに頑張
ろうと思える事ができました。また、クリニックで自分と同じようにたてまんなの方が通院さ
しているのを見て、辛いのは自分だけではない。皆頑張っているのだから私も頑張ろうと思えることが
できました。

治療中の方へのアドバイス

治療中は本当に辛い事ばかりで泣いてしまったり事もたくさんありました。でも
それを経験した事で夫婦の絆が強くなり、改めて命の尊さ大切さに気付く事
ができ、悪い事ばかりではありませんでした。治療の事ばかりにならないように、
旅行などイベントも作ってそれを楽しむに過ごすようにすると気持ちがい
楽になったような気がします。

スタッフへのご意見など

どんなに忙しくても、いつも優しく丁寧に説明して下さい。診察の最後には
「何か質問はありませんか?」と聞いてくれて、一緒に親身になって考えて下さる
中山先生にはいつも救われていました。また、受付の方や看護師さんにも優しい
声をかけていただき本当に感謝しています。ASICAレディースクリニックで治療お事
ができ、本当に良かったです。ありがとうございました。